

【重要】合格実績の表記に関する伸芽会の考え方と方針について

伸芽会では本年度より、ホームページおよび広告物における合格者数の掲載を取りやめることといたしました。

教育業界における合格実績の集計基準は、塾ごとに異なっているのが現状です。模試のみを受験した方や短期講習生を合算するか否かなど、業界全体で統一された明確な基準が存在せず、第三者による客観的な検証が困難な状況にあります。

私たちは、こうした不透明な数字での比較が、必ずしも保護者の皆様の正しい選択に寄与するものではないと考え、以下の3つの信念に基づき今回の判断に至りました。

1. 「一人ひとりの歩み」を大切にしています。

小学校受験は、単なる知識の詰め込みではなく、お子様の個性とご家庭の教育方針が志望校と結びつく「ご縁」の場です。一括りでは決して推し量ることのできない、合格までの葛藤、成長、そして家族の絆。それこそが私たちが最も尊重すべき価値であると考えています。

2. 誠実な情報開示として合格体験談集を発行しています。

検証不可能な数字を掲げるのではなく、実際に入試を経験されたご家庭の「生の声」をお届けすることが、最も誠実な情報開示であると確信しています。伸芽会では、ご了承をいただいたご家庭による詳細な体験談を多数掲載した「合格体験談集」※を発行しております。具体的な取り組み事例や、伸芽会の指導がどのように合格につながったのか、ぜひその真実のエピソードをご参考にしてください。

※「合格体験談集」（冊子またはデジタルブック）をご希望の方はホームページからご請求ください。

3. 創業70年のパイオニアとして絶対的な自負があります。

伸芽会は、創業70年のパイオニアとして日本の幼児教育をリードしてまいりました。日々の授業内容、お子様の変化、そして保護者様との緊密な連携において、業界を牽引し続けているという強い自負がございます。指導の「質」そのもので、皆様の信頼にお応えしていく所存です。

現在の取り組みや教室の雰囲気などにつきましては、ぜひ体験授業や個別相談を通じて、皆様の目でお確かめいただければ幸いです。

2026年2月
株式会社 伸芽会